



第40号

○発行年月日  
平成29年10月1日  
○発行  
社会福祉法人  
安房広域福祉会  
〒294-0231  
千葉県館山市中里288-1  
TEL 0470-28-2422  
FAX 0470-28-2424  
<http://www.nakazato.or.jp/>

ハッハの手間に

丹精込めて

おいしそうなお米を

お届けします



中里  
ワークホーム

新米をお届けします

支援員 中田 真樹

8月下旬、風も秋めいてくるこの時期に春からの集大成ともいえる稻刈りが始まります。今年の稻刈りは台風やゲリラ豪雨に見舞われることもなく順調過ぎるほどスムーズに刈り進めることができ、9月5日に無事終了しました。毎年稻刈りの最中に原稿を作成していたのが嘘のようです。

さて、「そんなんに早く刈り終わって品質は大丈夫なの?」と思われる方がいるかも知れませんが安心してください!早い時期に収穫すると未成熟の米の割合が多くなってしまうのですが、今年は田植えを少し早めたことでちょうど良く成熟した新米が皆様にお届けできます!

9月30日にはふれあいショッピング平砂浦にて新米フェアを開催いたしました。来店いただいた皆様に感謝申し上げるとともに、まだ食べたことがないという方にはぜひ一度ご賞味いただけたらと思います。



## 就任あいさつ



理事長 望月 眞

この度、前武田金市郎理事長の後任として、6月24日の理事会において、第6代理事長に就任いたしました。

当法人は、昭和61年12月社会福祉法人安房広域福祉会として設立認可され、翌年4月1日指定障害者支援施設「中里の家」として開所、本年30年目を迎える事業を展開するまで発展しました。

この間、社会福祉を取り巻く環境制度から、社会福祉法人の事業経営制度という体制に様変わりし、今回制度改革と共にガバナンスの強化が叫ばれ、平成29年4月より今までの制度から、地域に暮らす人々の安心した生活を支え、そのつながりを紡ぐ「動脈」として今回の見直しとなりました。

当法人の「特色・方針」は障害者の方の現在・未来のために一人ひとりを尊重し、生きる豊かさを追求し、そして充実した日常と自立を目標に生活申上げます。

に必要な知識・技能の習得と就労・社会参加のための支援をします。

「理念」は「自他相愛」で自分を大切に思うように他者も同じく大切に思うこと。そしてこの施設を利用される方や、そのご家族また職員相互そして広く全ての人に対してこの理念に基づき行動します。

今も私の心に残る孔子の論語があります。

【たった一言、それさえ守っていれば、間違いない人生を送ることができる言葉は何か?】との弟子の尋ねに『それは恕か』と孔子は答えました。今では「ゆるす」と訳されているこの字は、昔は「己の如く人を思う心」という意味でした。当法人の理念と正に合致するものです。すべての人に対しても「恕」をもつてこれを行うように努めたいと思います。

## 中里ワークホーム

クイズ  
「それは私です」

支援員 能重 学

突然ですがクイズを出します。  
(正解しても景品は出ませんのでご了承ください)

「入所利用者の宮本さん」  
丁寧にお掃除を行っていると思いますが、掃除機が止まっている時間がの方が多いとの疑惑が。(笑)  
正解③

「通所利用者の高梨さん」

厨房補助として掃除・洗い物・仕込みの下処理等を取り組まれており、厨房職員の話では日々頑張っていて助かっており戦力ですとの言葉を頂いています。

今回ご紹介した方以外にも施設内就労を取り組まれている方がいます。今後ご紹介できればと思っています。

問題①  
平日の朝食後、笑顔で行つてくるよと手を挙げて中里の家に行つている方は誰でしょう?

問題②  
フードコート大好きな方は誰でしょうか?

問題③

毎日厨房補助を行つて通所利用の方は誰ですか?

\*三名の方は施設内就労を行つている方です。皆さん誰だか判りましたか?

正解①

「入所利用者の柴田さん」

中里の家の朝食後の皿洗いを行っています。皆さん、これまでと変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願いしていることです。



▲宮本さん



高梨さん▶

正解②

「入所利用者の宮本さん」

丁寧にお掃除を行っていると思いますが、掃除機が止まっている時間がの方が多いとの疑惑が。(笑)

正解③

「通所利用者の高梨さん」

厨房補助として掃除・洗い物・仕込みの下処理等を取り組まれており、厨房職員の話では日々頑張っていて助かっており戦力ですとの言葉を頂いています。

今回ご紹介した方以外にも施設内就労を取り組まれている方がいます。今後ご紹介できればと思っています。

中里の家

## C A S 訪問指導

支援員 飯田 麻衣子

昨年11月より、山荻の家にて個別支援班の活動が始まりました。活動を実施するにあたり、千葉県発達障害者支援センター C A S (キヤス) の方がコンサルタントとして指導に来て下さっています。山荻の家の立ち上げの際、利用者の方々の過ごしやすい環境をつくる為に家具の配置やカーテンや壁の色等アドバイスをしていただきました。

共有するスペースと個別の活動を組み合わせ、「スケジュール」を組み立てています。C A S の方には支援の見直

し・向上の為に毎月一度程度指導していただいている。まだ課題も多い個別支援班ですが、訪問指導での学びを活かし、利用者の方が自信を持って活動出来るよう支援していきたいと思います。



中里の家

## バーベキュー in とみうら

支援員 太田 敏彦

7月20日グループホーム恒例の灼熱のバーベキューを行いました。20名を超える大所帯の中、役割それぞれ、「上手く火がつかない」「お皿全部で何枚…?」「早く食べたいんですけど…笑」など

などメニューは情熱ペンションさんにお願いをして、肉→野菜→おにぎり→流しそうめん→最後はなんと…エアコンの効いた部屋で大熱唱!「みなさんバーベキューを皮切りに2017 SUMMERをすでに満喫されていました!

これからも皆さんと時間や空間を共有したくさんの思い出を



▲スタンバイOK!



作っていただきける様、笑顔・笑いを絶やさず過ごしていました。

最後に…「情熱ペンション」(南房総市富浦)是非ご利用ください!

中里の家

## 楽しい夏のひととき

スイカ割り

支援員 檜山 薫



▲剣豪登場

外は残暑が厳しいのでティールームにシートを敷き午前中から冷やしておいた地元産の大玉を5つ用意して行いました。  
さあ、先頭バッターはいつも元気なNさんです。棒を持ち目隠しをしてもらい、皆の声で前へ右へ



▲割れない!!

丁度良い所で止まり、エイッと一振りみごと命中!でも大きなスイカはびくともしません。その後何人も当てはしましがなかなか割れません。早く食べたいSさんはルール無視の噛みつき攻撃!それでも歯が立ちません。

ようやく中身が見え始めたのはほぼ全員が参加した頃でした。

さあ召し上がり、夢中で食べる皆さんの中のまわりは赤い汁でいっぱいでした。

丁度良い所で止まり、エイッと一振りみごと命中!でも大きなスイカはびくともしません。その後何人も当てはしましがなかなか割れません。早く食べたいSさんはルール無視の噛みつき攻撃!それでも歯が立ちません。

ようやく中身が見え始めたのはほぼ全員が参加した頃でした。

さあ召し上がり、夢中で食べる皆さんの中のまわりは赤い汁でいっぱいでした。

中里の家

## ドラえもん音頭

支援員 渡辺 亜矢子



▲ボクドラえもん

夏祭りで「ドラえもん音頭」を踊るにあたりDVDを初めて見た時は「ミカルな動きで可愛らしい印象でした。

実際に踊つてみると動きとは裏腹に意外と動きが早い事に驚きました。8月に入りティールームでDVDを流し始めると利用者の方は笑顔になつて楽しそうに一緒に踊ってくれました。皆と教え合いながら、その後も何度も時間を見つけては練習しました。眩しい太陽の陽射し、賑やかなヤミの声。そして迎えた夏祭り当日。踊つ



てくれるメンバーと共にステージ上でフォーメーションの確認をして本番を迎えました。本番では子供達も一緒に踊つてくれて嬉しかったです。今回このような形で参加できて光栄に思います。



中里の家

## 大阪への2泊

支援員 貝瀬 智子

8月28日から2泊3日、大阪へ  
二ード別旅行に行つてきました。  
ご家族と利用者さんが新幹線に  
乗る事と野球観戦が希望でした。



で大阪にしようと決まりました。  
天気にも恵まれ高速バスに乗つ  
て東京まで出発。東京駅に着いて  
がいっぱいあって目を輝かせながら  
ながら新幹線の中で食べるのも格  
別に美味しかったとの事。新大阪

に着いてから大阪城に行き、城が  
見えてくると「見えた、見えた」と  
笑顔で見上げていました。



▲これから応援

2日目はなんばグランデ花月の  
お笑いライブ。行くと入口で「あほ  
の坂田」と「坂田利夫」が「いらっしゃ  
い」と大阪弁で出迎えてく  
れました。本場のお好み焼きを買  
い食べながらステージを見学。ラ  
イセンス、あべこうじ、西川のりあ、  
上方よしぉのコンビの漫才に桂文珍  
の落語、手を叩き、お腹を抱えな  
がら皆で大笑いしていました。

甲子園球場では阪神VSヤクル  
トの試合を観戦。ヒットを打つと  
「打った、打った」と笑顔で拍手を

こすもす

## 宿泊会

高等部2年 小藤田 幸

8月25日(金)にこすもすで宿  
泊会をしました。お友達3人でこ  
すもすに泊まりました。

夕ご飯はトンカツでした。おい  
しかったです。その後は、マック  
に行つてポテトを買いました。お

なかがいっぱいになりました。こ  
すもすに帰つて来てから、お風呂  
に入りました。とても気持ち良  
かったです。お気に入りのパジャ  
マに着替えて寝ました。こすもす  
の2階で寝ました。よく寝れまし  
た。



▲ポテトも食べて満腹だ～



▲あにぎりおいし～！



次の日の朝は、皆でおにぎりを  
食べました。帰る準備をして迎え  
待ちました。すぐく疲れて眠く  
なりました。また、来年も泊まり  
たいです。

## こすもす

## こすもすの夏休み

支援員 吉本 真理子



こすもすで働きはじめて4か月。子どもたちにとつては待ちに待つた、私にとつては初めての夏休みがやつてきました。

毎日プールで遊ぶと聞いて、少し怖気づいていましたが、ぱしゃぱしゃと飛び水しぶき、水鉄砲で(時にバケツで)水の掛け合ひ大戦争…気が付いたら居ても立ってもいられなくなり、一緒にびしょびしょになり本気ではしゃいでいました。時にはゆつたり一緒に水につかることも。(でも誰よりも、どの職員よりも楽しそうなキラキラした笑顔だったのは記憶中でもなく施設長でした。)

今年の夏は、なんだか自分も子どもと同じ気持ちで夏休みを楽しめたような気がします。

みんなが来年のこすもすの夏休みも心待ちにしてくれていますよ。



▲ん～スパイシー?

## 桜の里

## 美味、カレー餃子

施設長 江部 純子

桜の里では、今年の4月から活動棟がオープンしました。とある日、オープン記念と称してお楽しみ会が開催されました。玉ねぎの程よい甘さとカレースパイスの効いたひき肉炒め。その中には、とうりチーズをしたためてこんがり焼き上げられた餃子。そして、自分たちで作った手作り餃子の味は格別なものでした。レシピを知りたい方は、桜の里までお問合せください!!

## 桜の里

「あわの実」の皆さん  
今年も待っていました

支援員 磯川 麻美



▲手遊び歌

6月27日に、今年も「あわの実」の皆さんによる人形劇が桜の里で公演されました。

七夕が近かつたこともあり、桜の里の皆さんで作つた、七夕飾りも登場したり、「七夕さま」を歌いました。さあ、いよいよメインの「ねずみの嫁入り」の人形劇です。とても可愛いねずみ達や太陽などの人形が出て来て皆さんつくつくと笑顔で観覧していました。

他にも「アルプス一万尺」「茶摘み」の手遊びをしたり盛りだくさんの内容でした。

今年も「あわの実」の皆さん、ありがとうございました。また、来年お待ちしておられます。



ワークス  
館山

## 流しそば・うどん＆かき氷

支援員 荒井 喜世人



7月17日ワークス恒例の季節を感じてもらう余暇支援を実施しました。

その名も流しそうめんならぬ「流しそば・うどん」。熱い日差しが照りつける中、みんなで山に竹を取りに行き、四苦八苦しながら太い竹を施設に持ち帰って来ました。施設にて竹を半分に

割り、節を取り組み合せて準備万端。和麺家中里に発注していたそば・うどんも届き、本格的流しそば・うどんのスタートです。皆さん上手におそばをすくってあらわっていて、お腹いっぱいになられた様子でした。

がつていてる様にも思います。

私たちの役割は「就職のあつせん」だけではなく、「雇用環境の充実」も大きな役割の一つです。これまで互いに距離もあつた福祉機関と企業も、どちらかからの一方通行ではなく、お互いを「知り」そこから違った目線での意見交換が生まれ「互いの強み」を「地域の強み」に変えていくコーディネーター役も大きな役割とも感じています。

## 支援センター

## ～地域と共に～あるナカポツ～

障害者就業・生活支援センター中里 金木 隆裕



安房地域にも、「就職活動＝ハローワーク→障害者就業・生活支援センター（以下ナカポツ）」といつた流れは確立され、さらに例えば、特別支援学校からの卒業生・生活困窮者や生活保護の方・高等学校からの相談等、他機関からナカポツへ相談依頼がくるケースも増え、関係機関の幅が拡がつただけでなく、相談依頼の幅も拡がっている様にも思います。

年に2回開催する「地域意見交換会」・地域自立支援協議会の就労部会でおこなう「障害者雇用に取り組む企業見学会」など、繰り返し開催する事で多くの方へ参加していただき、そこで「発見・気付き・共有」できる場面を今後も提供する事で、皆さんとともに住みよい地域作りに少しでも貢献したいとも思います。

## 新職員紹介

①趣味 ②座右の銘



中里の家  
支援員 太田 敏彦  
(おおた としひこ)  
趣味・つり  
座右の銘・飲み過ぎ注意報



中里の家  
支援員 黒川 めぐみ  
(くろかわ めぐみ)  
趣味・サーフィン  
座右の銘・いいかげんが良いかげん



中里の家  
支援員 星加 伸子  
(ほしか のぶこ)  
趣味・アロマテラピー  
座右の銘・なんくるないさー



中里の家  
支援員 小林 幸子  
(こばやし さちこ)  
趣味・マラソン  
座右の銘・われ以外みなわが師なり



中里の家  
支援員 黒川 めぐみ  
(くろかわ めぐみ)  
趣味・サーフィン  
座右の銘・いいかげんが良いかげん



中里の家  
支援員 太田 敏彦  
(おおた としひこ)  
趣味・つり  
座右の銘・飲み過ぎ注意報

ワークス  
館山時代の流れに沿つて  
～作業所からの変貌～

支援員 石井 道子

就労継続支援B型事業所に移行し、早いもので一年が経過いたします。天候にかかわらず自主通勤していたのが快適送迎に。ボリュームたっぷりデザート付き給食。映画鑑賞・バイキング・ショッピング・道の駅巡り等の余暇支援。汗をかきかき温室作業もお気に入り。

様々な変化にも利用者の皆様は順応されており、一人ひとりの成長を感じております。今後も利用される方々のニーズを捉え、笑顔の絶えない環境づくりに努めてまいります。



▲送迎



▲食事風景

平成29年11月3日(金)

## ●催事内容

- ・保護者バザー
- （バザーに出品する品を大募集です）
- ・たいやき屋台
- ・焼き芋屋台

- ・新米すくいどり等
- ・盛りだくさん！



## ふれあい祭

## ボランティア募集中

## お問い合わせ先・連絡先

## ■中里の家

館山市中里 288-1  
0470 (28) 2022  
FAX 0470 (28) 2023  
nakazato-ie@minos.ocn.ne.jp

## ■中里ワークホーム

館山市中里 291  
0470 (28) 2422  
FAX 0470 (28) 2424  
nakazato-workhome@m2.dion.ne.jp